

2019年6月12日

## 電子(ペーパーレス)取引 (Electronic (Paperless) Trading)

### Electronic Shipping Solutions(ESS)、Bolero International Ltd、E-Title Authority Pte Ltd、Global Share S.A. (edoxOnline プラットフォーム)

本サーキュラーは、国際P&Iグループ(以下「国際グループ」)がGlobal Share S.A. edoxOnlineプラットフォームを承認したことをお知らせするものです。

メンバーの皆様には2015年10月28日付のサーキュラーにてご報告しましたとおり、2010年2月まで、国際グループ加盟のすべてのクラブのルールでは、紙による流通文書を用いた「通常の」書面での取引では生じなかったであろうものについては、電子(ペーパーレス)商取引システムでの積荷の運送に関する責任を明確にてん補から除外していました。2010年9月のサーキュラーは、以下のリンクからご覧いただけます。<https://britanniapandi.com/publication/electronic-paperless-trading-systems-update-faqs/>

2010年2月20日以降、国際グループがはじめにそのシステムを承認している場合は、当該システムに基づく貨物運送に関連して生じる債務はてん補されています。以後、国際グループは、Electronic Shipping Solutionsが運営する電子(ペーパーレス)システム、Bolero International Ltdが運営する電子(ペーパーレス)システム(具体的にはRulebook/Operating procedures September 1999)、e-titleTMソリューションを承認しています。これらに加えて、Global Share S.A. edoxOnlineが国際グループ承認システムのリストに加えられることになりました。

edoxOnlineは、電子化された船荷証券の送信や裏書きを促進するための法的枠組みによって裏づけられており、紙面での船荷証券の発行が不要となります。ただし、引き続き必要に応じて紙で発行することも可能です。edoxOnlineは、ブロックチェーン技術を活用した初めての承認済みシステムです。詳細については、同社のウェブサイト[www.globalshare.com.ar](http://www.globalshare.com.ar)をご覧ください。

edoxOnlineプラットフォームの利用と運営に関する法的文書と利用規約は、e-BL Terms and Conditions(T&C)です。同文書については、国際グループが確認を行い、承認しています。積荷の運送に関して、クラブ約款でてん補対象外とされてきた事項は、当然ながら、ESS、Bolero、E-Title、edoxOnlineに関しても、ペーパーシステムの場合と同様に引き続きてん補対象外となります。これらのてん補対象外の例としては、運送契約に定められた港または場所以外の港または場所での荷揚げ、日付を繰り上げたもしくは繰り下げた電子文書/記録の発行・作成、流通電子文書/記録の提示なしでの積荷の引き渡し(承認済み電子商取引システムの場合、当該商取引システムのルールに準拠していない積荷の引き渡しを意味します)などから生じる責任等が挙げられます。

これまでの電子システムと同様、これら3つのシステムの利用状況や浸透状況を把握するため、いずれかのシステムを利用しているメンバーの皆様は、システムの操作中に生じた法律上または実務上の利点や問題点をクラブにご連絡いただけますと、国際グループとしてはありがたく存じます。

国際P&Iグループに加盟するすべてのクラブが同様のサーキュラーを発行しています。

以上  
(翻訳)ブリタニヤP&Iクラブ日本支店

本 Circular はすべて英語版の日本語訳です。日本語訳と英語版の間に齟齬がある場合は英語版の内容を優先下さるようお願い申し上げます。